

新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第51週）

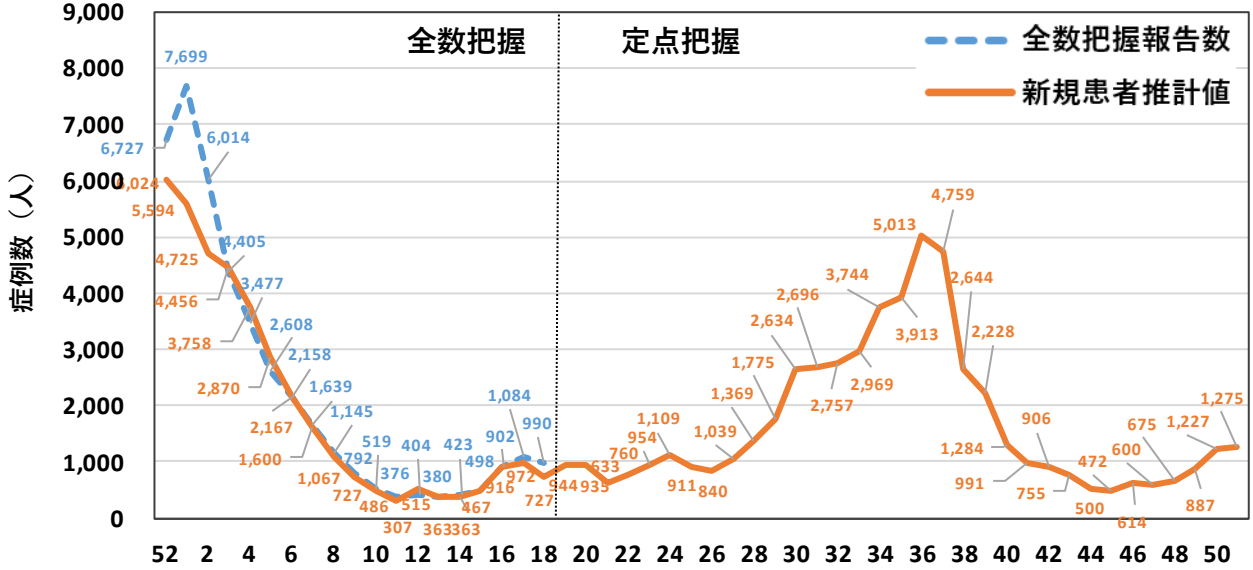
富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

令和5年 第51週分 12月18日～12月24日（12月27日時点速報値）

定点医療機関新規報告数：270人、定点医療機関当たり5.63人、新規患者推計値※：1,275人。

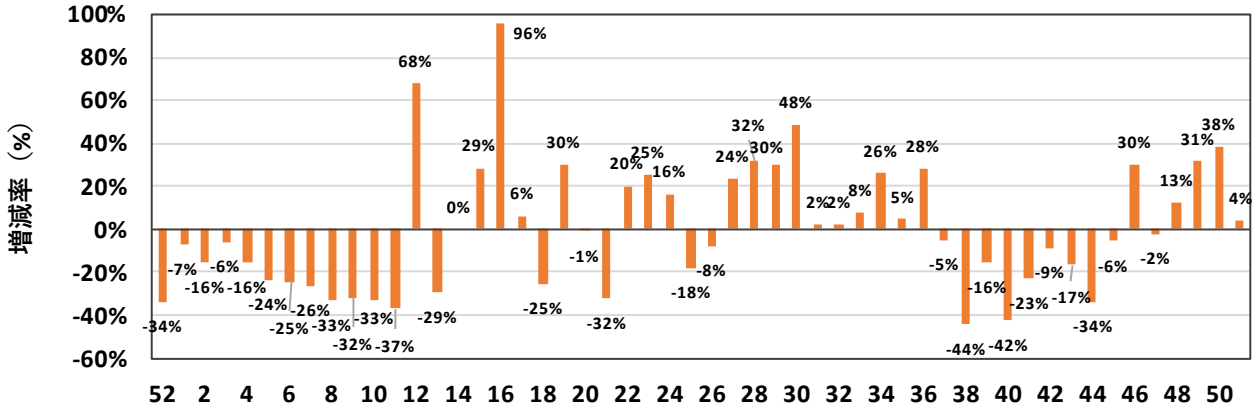
※推計方法：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department1/covid-19.html>

図1. COVID-19週別発生動向の推移（富山県）



(週)

図2. COVID-19患者増減率（対前週、富山県） ※新規患者推計値から算出



(週)

図3. 年齢階級別新規患者推計値（富山県、第51週）

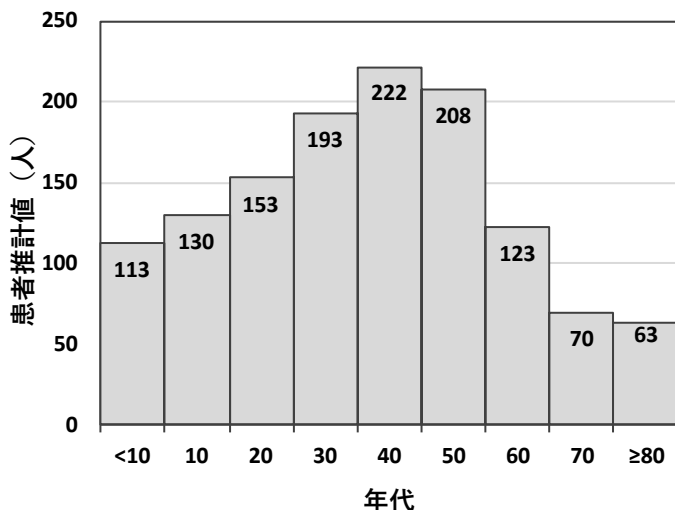


図4. 年齢階級別新規患者推計割合（富山県、第51週）

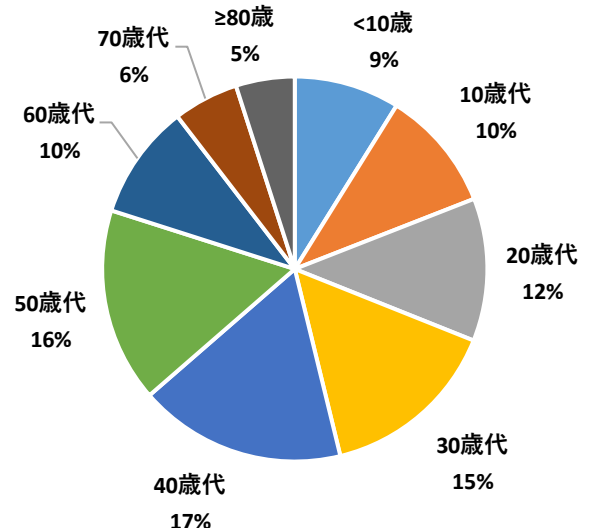


図5. 年齢階級別新規患者推計値の推移（富山県）

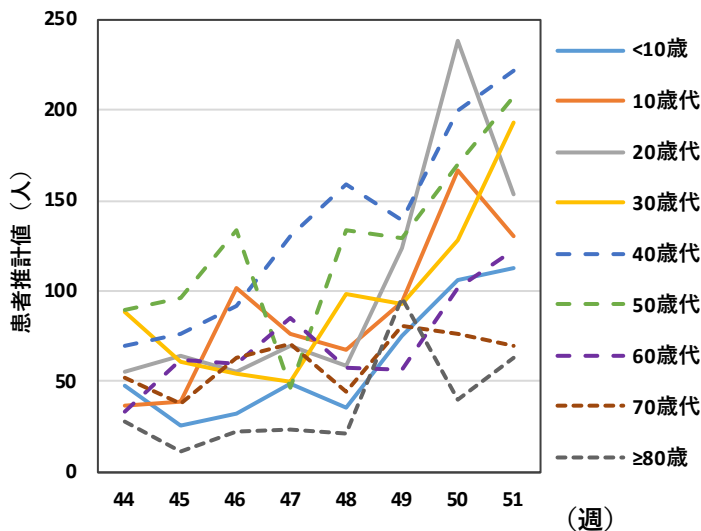
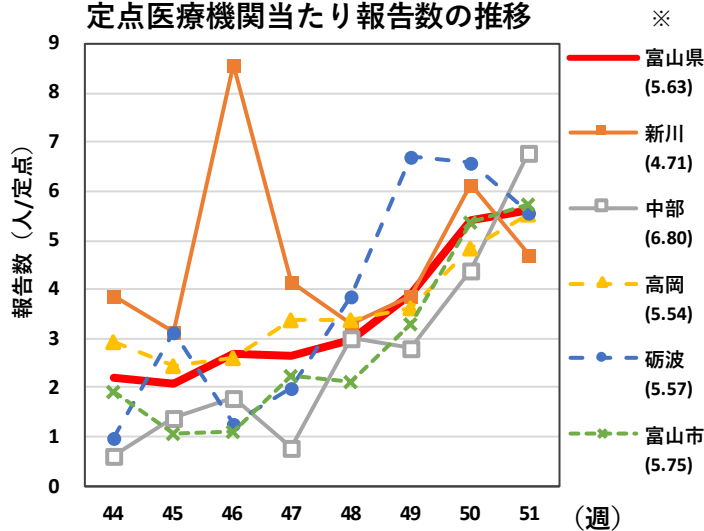


図6. 厚生センター・保健所管内別
定点医療機関当たり報告数の推移



※ () 内は今週の定点当たり報告数

図7.COVID-19入院サーベイランス
年代分布（第51週、26例）

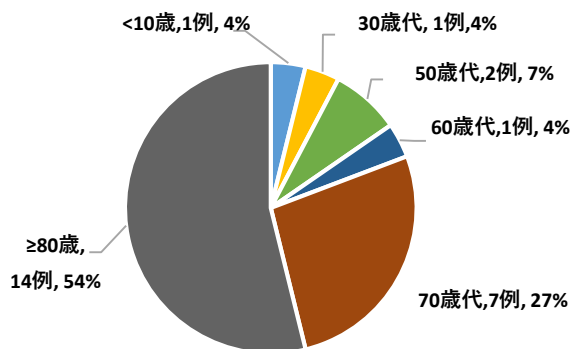
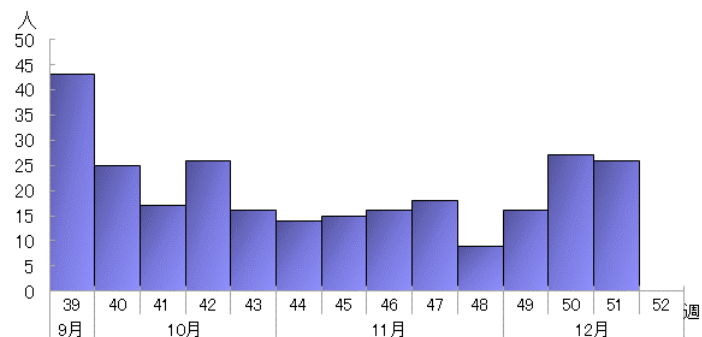


図8.COVID-19入院サーベイランス
患者報告数の推移（富山県）



第51週（12/18～12/24）時点での所見と評価

- 第51週の定点医療機関当たり報告数は5.63人、新規患者推計値は1,275人であった。前週推計値（第50週、1,227人）から4%増加した。（図1、2）。
- 第51週の年齢階級別新規患者推計値を図3、図4に示す。40歳代が最も多く17%を占め、次いで50歳代（16%）、30歳代（15%）の順であった。60歳以上の割合は21%で先週（17%）から増加した。
- 年齢階級別推計値の推移を図5に示す。10歳代、20歳代が減少した一方、70歳代を除いたその他の年代で増加した。
- 厚生センター・保健所管内別定点医療機関当たり報告数の推移を図6に示す。富山県全域で5.63人/定点であり、先週（5.42）から増加した。中部管内で増加がみられ、その他の管内では減少または横ばいであった。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第51週に26例の入院報告があり、先週（27例）とほぼ横ばいであった。年代分布は、70歳以上が81%を占めた。（図7、8）。